

(様式2(1))

事業所名: グループホーム桃山台

目標達成計画

作成日: 平成 28年 10月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	27	ケアプランの実践内容をケース記録に記入しているが、読み取りにくい。	・ケアプランとケース記録の運動化	今まで通り詳しくケースを記入すると共に、ケアプランの実践内容の記載が分かり易くなるように記入の統一化、様式変更を検討していく。	12ヶ月
2	9	ご家族に施設運営に対する要望などの聴き取りが十分にできていない。	・ご家族が記入しやすい用紙の作成	家族会等でアンケートを配り、ご家族の要望や意向が聞けるようにする。	12か月
3	26	毎日の業務に流されて、介護職の観察力の向上が難しい。	・毎日の「自分史ノート」の記入の徹底 ・日々の会話の中からお入居者の気持ちや思いを聞き出せるような声掛けの工夫	毎月の職員会議で目標をたて、その事について集中的に自分史ノートに職員全員で記入することで、その方の気持ちや思いを聞き出せるよう努力し、ご入居者本位のケアプラン作成に繋げる。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。